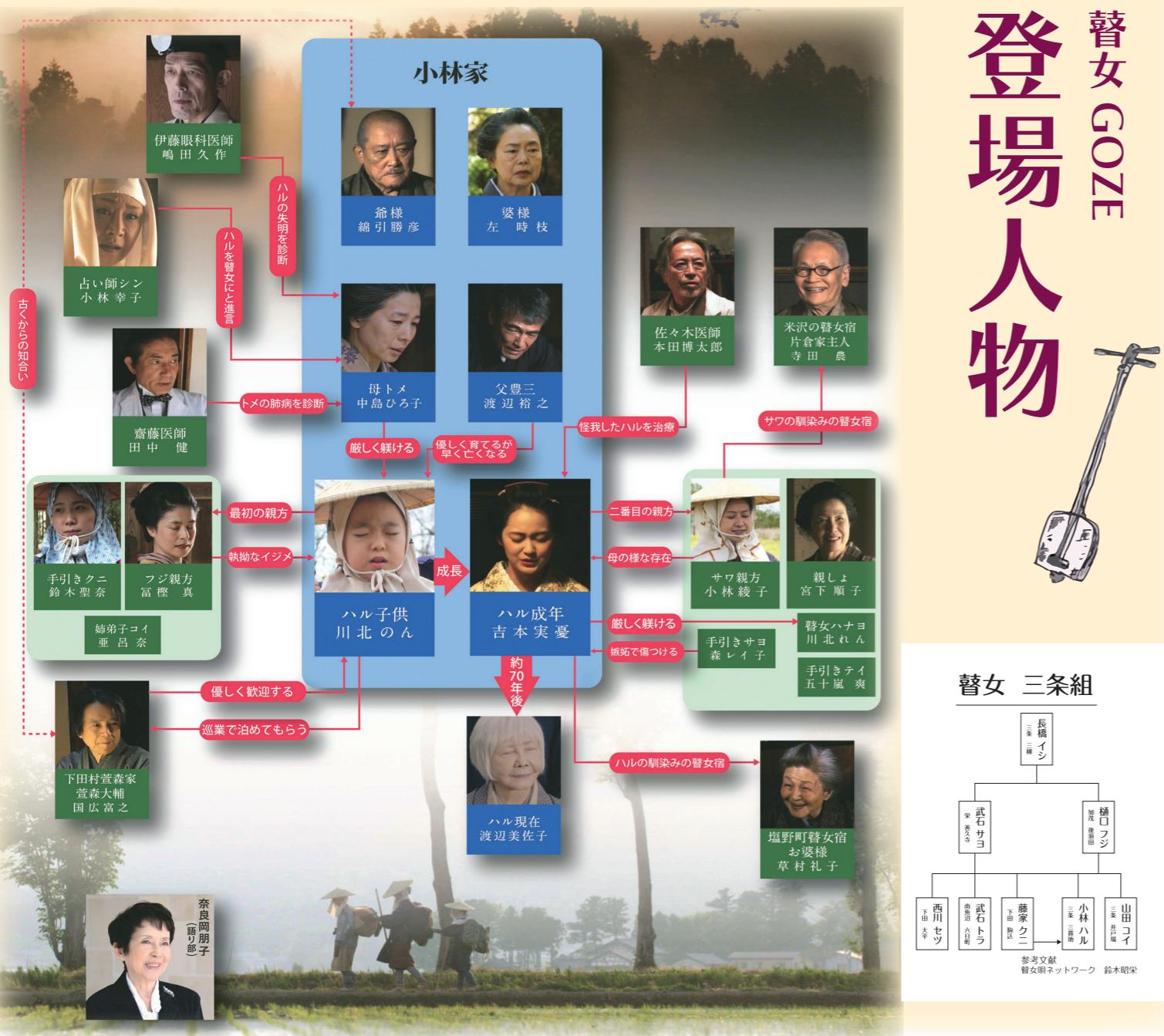


簪女マップ



登場人物



小林ハル（三条・三貫地出身）

9歳の初旅。フジ親方、手引きの藤家クニ、山田コイの4人で下田村へ行くことになった。
一行は目にすることはないが、遠くに守門・鳥帽子がそびえている。11歳で八十里越の長旅、帰り間もなく
風邪をこじらせた母の死にあう。

フジ親方（加茂・後須田出身）

フジの師匠は三条・三柳の長橋イシ。三条・善久寺の武石サヨと相弟子で、サヨが姉弟子であった。気難しい人で弟子を取っても何年も芸を教えないこともあった。唄を歌うと声が出なくなるハルを「お前の声は死んだ馬より悪い」と叱り暇を出した。

藤家久一（三条・駒込出身）

善久寺のサヨの所にいたが、フジ親方から手引きとして来るように請われ弟子になった。下田への旅でクニの家によく泊まり、それはハルの楽しみの一つだった。22歳で瞽女をやめ、加茂に嫁ぎ土田芸能社を立ち上げた。芸能社の巡業先は、県内と山形への巡業が多かった。

山田コイ(三条・井戸場出身)

山田コイ（三采・升戸場山身）
コイとフジは従姉妹同士。サヨとも仲が良く、米沢への旅を好んだ。八十里越の旅はハルとの一度だけ。峠越えの際、フジ親方は倒れそうになりハルは辛いと泣くので、クニと二人でからかいながら、唄を歌い峠を越えた。後に八十里越への初旅の際、冒附註細越で知り合った男（駒沼）の所へ嫁ぐ。

～三条市名誉市民～



小林 ハルさん

明治33年1月24日南蒲原郡旭村(現三条市三貴地)生まれ。生後3か月で失明し、5歳から瞽女の修業を始めた。その後、8歳で初めて巡回演出に出て以降、数々の苦難や人物との出会いを重ね73歳まで瞽女として生きた。昭和53年には人間国宝に選ばれ、三条市においても平成13年に名誉市民となった。平成17年4月25日105歳で逝去。ハルさんが瞽女として働いていた際よくこのように感じていたという。

～小林ハルさんの意思を受け継いだ最後のお弟子さん～



萱森 直子さん

萱森直子氏は、ハルの最後の弟子で継承者。小須戸の萱森家へ嫁ぎ、子育ての合間に内緒でハルの所に通った。義母に悟られないよう、家事との両立をしていたが、ハル100歳の誕生日に、義母から一緒に車で行けと言われ驚いた。実は、ハルと義母は幼い頃に良く遊んでもらった間柄で、それを聞いた瞬間、背筋に電気が走ったことを忘れられないとのこと。

「この度、映画製作に指導者として関わられたこと、そして萱森家が瞽女宿口ヶ地となったことをハルさんと義母が空の向こうで微笑んでいると思います。」

瞽女 MAP

新潟県を題材にした映画「瞽女GOZE」と深くゆかりのある三条市。
瞽女のロケ地や新潟県の観光地を巡る旅に出ましょう！

~新潟県市外~



夏井のハザ木
越後の原風景に瞽女の旅姿が溶け込んでいる。ドローンでの撮影を試みたが、車の轍跡がクッキリ見えてしまい断念することになった。



筒川邸（小林家）
初旅から無事帰ってきたシーン。優しく出迎える爺様と母様に上手に唄えるようになったと門で唄い続けるハルとそれ聞き倒れこむ母。



福島潟
サワ親方と米沢への路のシーン。満開の菜の花の中、ヒバリのさえずり一瞬画面を横切る。



ブナの大木
サヨから暴行を受けるシーンの撮影。実際のハルは、加茂市陣ヶ峰から信濃川に向かう道中で暴行を受けたという。



黒沢峠
サワ親方が病氣のためサヨとの二人旅のシーン。紅葉の中、石畳の上を歩く二人。素敵な峠が地元の人々により保存されている。



萩ノ島
門付けをして犬に吠えられるシーン。犬は瞽女の持った杖で叩かれると思い吠える。撮影では、良く吠える犬を探すことには苦労した。



椿寿荘 長岡瞽女屋敷
妙音講で瞽女が集合し、ハルがゴイ様と対面するシーン。サワ親方の家は、こちらの椿寿荘で撮影した。



瞽女ミュージアム高田
クランクアップ時の集合写真。皆さん充実の表情、大変お疲れさまでした。



直江津海岸
ハルが人生を回想するひとコマ。波乱の人生を描こうと監督は荒れた日本海をイメージしていたが、実際の撮影は春の日本海。ベタ凧で大変であった。



松尾神社
重い荷物を背負い初旅の練習をするシーン。三条市保内から加茂市に入つすぐの神社で、素敵な階段がある。駐車場がないので、注意が必要。



慈光寺
ハルの父親、豊三の葬儀シーン。幻想的な杉並木、夫の死を悲嘆する妻トメ。



王礼味庵（どれみあん）
瞽女宿にて、お客様へ演奏を行っているシーン。実際のハルが米沢への旅で、瞽女宿として度々泊っていたのではと考えられる。



萱森家（表面エピソード参照）
初旅の時、自分で探した宿にお世話になるシーン。ハルを迎えたお母さん役、北島氏は新潟出身。

~三条市内~



北五百川の棚田
人生回想シーンに使われている。日本の棚田百選に選ばれる観光スポット。写真は、雪の粟ヶ岳、カタクリ、桜が揃う、一年のうち貴重な時期のもの。



八木神社
ハルの行く末を心配したトメが占い師（小林幸子）にみてもらうシーン。これにより、ハルは瞽女として生きてゆくことが決まる。



八木神社
八十里越に向かう旅姿の撮影シーン。手引きは三条市駒込のクニ、続いて加茂市後須田のフジ親方、三条市井戸場のコイの順で並んでいる。（瞽女三条組 参照）

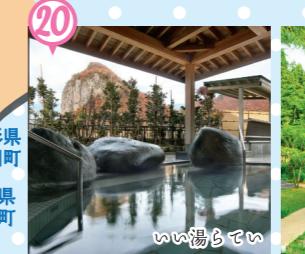


守門川に架かる橋
ハル初旅の八十里越でのシーン。ハルは、沢に架かる橋の下でゴーゴーゴーと音がすると怖くて渡れなかつたが、母の言葉を思い出し、困難を克服する。



さまざまな場所の合成映像
小林家から初旅に出るシーン。雪山は番屋山・烏帽子岳・刀掛、この下に八十里越の路が続く。小林家と風景の合成映像である。

注目！観光スポット



温泉
八木ヶ鼻温泉「いい湯らてい」は、絶景露天風呂が人気の日帰り温泉。また「越後長野温泉 嵐溪荘」濃厚な食塩冷鉱泉で、滋味料理と渓谷美が楽しめる人気の温泉旅館。



道の駅 漢学の里しただ
農産物直売所では、地元で採れた新鮮野菜、笹団子やこくわカレーなど個性豊かな品物が揃う。併設の農家レストランでは、手打ち蕎麦や三条ボーグなどが楽しめる。



Snow Peak Headquarters
キャンプ場
人気アウトドアメーカー、スノーピークの「Snow Peak Headquarters」、八木ヶ鼻温泉の「CAPTAIN STAG・八木ヶ鼻オートキャンプ場」の2つは、どちらもリピートユーザーが多く、人気のキャンプ場。



吉ヶ平（八十里越の玄関口）
標高約400m、携帯電話が通じない秘境「吉ヶ平自然体感の郷」は、フィッシングパークやトレッキングで人気。季節に応じた綺麗な景色が魅力。



八十里越
新潟と福島の県境、山の向こうは只見と南会津。ハル達は見ることはなかったが、昔の路は空へ向かうように繋がっている。待望の国道289号線開通に向け、工事が進行中。

三条市公式観光サイト <https://www.city.sanjo.niigata.jp/sanjonavi/index.html>
下田郷観光サイト <https://slow-and-steady-shitada.jp/>
制作 NPOしただの里／三条観光協会
映画「瞽女 GOZE」製作委員会／株式会社キッズ



下田郷（しただごう）
観光サイト
こちらから→

